

令和5年度一般社団法人長野県国保地域医療推進協議会事業報告

令和5年度の事業実施にあたっては、事業計画に基づき、市町村、県及び医療関係団体との緊密な連携のもとに、保健事業関係者の研修、地区住民組織の育成強化及び国保直診施設に対する医師紹介等に積極的に取組み、国保地域活動による地域住民の健康をつくり守る運動を展開するとともに、市町村の保健事業等の推進を支援した。

1 総会・理事会・監事会の開催

事業の名称	年月日	概 況
通常総会	R5. 7. 28 (長野市)	○報告事項 1 令和4年度事業報告 2 令和5年度事業計画 3 令和5年度収支予算 ○議決事項 1 令和4年度決算 2 役員の選任
定例理事会	R5. 7. 6 (長野市)	○議決事項 1 令和4年度事業報告 2 令和4年度決算 3 役員候補者の推薦 4 役員候補者の選出 5 通常総会の招集
	R6. 2. 7 (長野市)	○議決事項 1 令和6年度事業計画 2 令和6年度会費の賦課 3 令和6年度収支予算 4 事務局長の辞職 5 事務局長の任命
監事会	R5. 6. 21 (長野市戸隠) R5. 6. 27 (長野市)	○監査事項 1 令和4年度事業報告 2 令和4年度末貸借対照表 3 令和4年度正味財産増減計算書 4 令和4年度正味財産増減計算書内訳書 5 財務諸表に対する注記

2 医療要員確保対策

事業の名称	年月日	概況																																																
医師確保対策事業の推進	随 時	長野県医師紹介センター(無料職業紹介所)の運営により、医師欠員及び不足の自治体立診療機関を中心に、地域医療の確保のため医師の招聘に努めた。																																																
		・長野県医師紹介センターのホームページに求人情報を掲載																																																
		・医師募集 Web サイト「e-doctor」に求人情報を掲載																																																
		・雑誌「山と溪谷」に広告掲載																																																
		・日本医事新報社「ドクター求 NAVI」に求人情報を掲載																																																
		○求人状況																																																
		<table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">公立医療機関</th><th colspan="2">一般医療機関</th><th colspan="2">計</th></tr><tr><th>機関数</th><th>求人数</th><th>機関数</th><th>求人数</th><th>機関数</th><th>求人数</th></tr><tr><td>病 院</td><td>9</td><td>27</td><td>2</td><td>3</td><td>11</td><td>30</td></tr><tr><td>診療所</td><td>5</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>5</td><td>5</td></tr><tr><td>歯 科</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>その他</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>14</td><td>32</td><td>2</td><td>3</td><td>16</td><td>35</td></tr></table>	区分	公立医療機関		一般医療機関		計		機関数	求人数	機関数	求人数	機関数	求人数	病 院	9	27	2	3	11	30	診療所	5	5	0	0	5	5	歯 科	0	0	0	0	0	0	その他	0	0	0	0	0	0	計	14	32	2	3	16	35
区分	公立医療機関			一般医療機関		計																																												
	機関数	求人数	機関数	求人数	機関数	求人数																																												
病 院	9	27	2	3	11	30																																												
診療所	5	5	0	0	5	5																																												
歯 科	0	0	0	0	0	0																																												
その他	0	0	0	0	0	0																																												
計	14	32	2	3	16	35																																												
		○求職状況																																																
		2名																																																
		○紹介成立(就任/内定)状況																																																
		紹介成立なし																																																
医師定着化助成事業交付金の交付	R6.3	診療施設の医師確保と定着化を図るため、国保診療施設への医師派遣・技術交流を実施した診療施設と、医師研修・研究事業を実施した診療施設に対して助成金を交付した。																																																
		・ 交付総額 2,026,000 円																																																
		・ 交付施設 10 病院、7 診療所																																																

3 健康管理対策

事業の名称	年月日	概 況																																																
健康管理シリーズの発行	随 時 (10 回)	国保診療施設の医師の執筆による、やさしい医学を主題としたリーフレット「信濃の地域医療」を発行し、地域住民の《自分たちの健康は自分たちでつくり守る》意識の高揚に資した。 発行月 テーマ 5 月 慢性便秘について 6 月 運動の骨に対する効果 7 月 顔面神経麻痺について 8 月 バランスの良い食事～甘いものは悪いもの？～ 9 月 身近な病気前立腺がん 10 月 地域医療と地域包括ケアシステム ～人生は最期まで自分らしく～ 11 月 よりよく生きるための口作り ～口のこともっと知ろう～ 12 月 漢方の特徴・ややこしい点 1 月 尿管結石とは 2 月 乳がんについて 《1 回の発行部数：約 9,000 部》																																																
被保険者健康教育教材の共同利用	随 時	健康管理に対する住民の意識高揚のため、健康教育用機器等を貸出し、市町村の健康まつり等に活用された。 <table><tr><th>教材名</th><th>回数</th><th>教材名</th><th>回数</th></tr><tr><td>妊婦体験ジャケット</td><td>40 回</td><td>乳房モデル（設置型）</td><td>4 回</td></tr><tr><td>沐浴 BABY</td><td>37 回</td><td>乳房モデル（装着型）</td><td>1 回</td></tr><tr><td>スモーカーライザー</td><td>0 回</td><td>食育 SAT システム</td><td>4 回</td></tr><tr><td>スモッキングボード</td><td>1 回</td><td>のぼり旗（2 色）</td><td>0 回</td></tr><tr><td>8 電極方式体組成計</td><td>2 回</td><td>のぼり旗（4 色）</td><td>0 回</td></tr><tr><td>デュアル周波数体組成計</td><td>18 回</td><td>らくらくウェルネス</td><td>17 回</td></tr><tr><td>超音波骨量測定装置</td><td>46 回</td><td>血管美人</td><td>10 回</td></tr><tr><td>BC チェッカー</td><td>8 回</td><td>イベントベスト</td><td>0 回</td></tr><tr><td>メタボリ先生</td><td>40 回</td><td>健康教育用パネル</td><td>88 回</td></tr><tr><td>脂肪モデル</td><td>3 回</td><td>計</td><td>321 回</td></tr><tr><td>タールサンプル</td><td>2 回</td><td>延べ数</td><td>131 市町村</td></tr></table>	教材名	回数	教材名	回数	妊婦体験ジャケット	40 回	乳房モデル（設置型）	4 回	沐浴 BABY	37 回	乳房モデル（装着型）	1 回	スモーカーライザー	0 回	食育 SAT システム	4 回	スモッキングボード	1 回	のぼり旗（2 色）	0 回	8 電極方式体組成計	2 回	のぼり旗（4 色）	0 回	デュアル周波数体組成計	18 回	らくらくウェルネス	17 回	超音波骨量測定装置	46 回	血管美人	10 回	BC チェッカー	8 回	イベントベスト	0 回	メタボリ先生	40 回	健康教育用パネル	88 回	脂肪モデル	3 回	計	321 回	タールサンプル	2 回	延べ数	131 市町村
教材名	回数	教材名	回数																																															
妊婦体験ジャケット	40 回	乳房モデル（設置型）	4 回																																															
沐浴 BABY	37 回	乳房モデル（装着型）	1 回																																															
スモーカーライザー	0 回	食育 SAT システム	4 回																																															
スモッキングボード	1 回	のぼり旗（2 色）	0 回																																															
8 電極方式体組成計	2 回	のぼり旗（4 色）	0 回																																															
デュアル周波数体組成計	18 回	らくらくウェルネス	17 回																																															
超音波骨量測定装置	46 回	血管美人	10 回																																															
BC チェッカー	8 回	イベントベスト	0 回																																															
メタボリ先生	40 回	健康教育用パネル	88 回																																															
脂肪モデル	3 回	計	321 回																																															
タールサンプル	2 回	延べ数	131 市町村																																															

4 学会・研修会の開催

事業の名称	年月日	概 況
第 67 回長野県国 保地域医療学会	R5. 6. 25 (長野市) オンライン併用	少子高齢化が進む中で、地域住民のニーズに応えた保健・医療・福祉・介護を包括する地域医療を展開するため、関係者の相互研鑽と緊密な連携を図り、もって地域住民の健康増進に寄与することを目的として「with コロナの中の地域医療を考える」をメインテーマに、集合とオンライン（YouTube ライブ配信）併用のハイブリッド形式で開催した。 なお、計画では1泊2日に予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大等の状況を鑑みて1日開催に変更した。 ○学会長 飯綱町立飯綱病院 院長 伊藤 一人 氏 ○特別講演 演題： 「生命（いのち）輝かそう長野県の医療人～地域包括医療・ケアの時代に～（コロナ禍を乗り越えて）」 講師： 一般社団法人全国公私病院連盟 会長 公益社団法人全国自治体病院協議会 名誉会長 特定非営利活動法人地域医療・介護研究会 JAPAN 会長 邊見 公雄 氏 ○研究発表 口演形式 12 題 ○シンポジウム 「with コロナの中の地域医療を考える」 (シンポジスト) ・ 長野県長野保健福祉事務所 所長 坂本 泰啓 氏 ・ 上水内医師会 会長 清水 慎介 氏 ・ 地方独立行政法人長野市民病院病院長 池田 宇一 氏 ・ 社会福祉法人飯綱町社会福祉協議会 事務局長 永原 英子 氏 ・ 飯綱町 保健福祉課 保健師 笠井 歩 氏 (助言者) 一般社団法人全国公私病院連盟会長 邊見 公雄 氏 (司会者) 飯綱町立飯綱病院長 伊藤 一人 氏 《出席者：集合 157 名、オンライン 22 名》

事業の名称	年月日	概 況
第 63 回全国国保 地域医療学会	R5. 10. 6～ 10. 7 (福井県)	国民健康保険制度並びに地域包括医療・ケアの理念に則り、国民健康保険診療施設関係者等が参集し、地域医療及び地域包括医療・ケアの実践の方途を探求するとともに、関係者の相互理解と研鑽を図ることを目的に開催された学会に参加した。 ○メインテーマ 「コロナ超え、今こそ羽ばたく地域包括ケア 幸福の地に翔る不死鳥の如く」 ○長野県からの研究発表等参加者 ＜専門分科会助言者＞ 佐久市立国保浅間総合病院 医師 奥山 秀樹 氏 ＜ポスター発表座長＞ 飯綱町立飯綱病院 院長 伊藤 一人 氏 ＜ポスター発表＞ 組合立諏訪中央病院 社会福祉士 西澤 恭子 氏 ＜研究発表＞ 組合立諏訪中央病院 臨床工学技士 松尾 昌 氏 組合立諏訪中央病院 看護師 宮澤 英典 氏 松本市立病院 看護副部長 池田なつみ 氏 ＜参加者：20 名（うち医師 6 名）＞
直診医師・保健師 等研修会	R6. 3. 2 (松本市)	国保直診医師並びに市町村及び国保診療施設に勤務する保健師、看護師、栄養士等、保健・医療・福祉等に携わる各職種並びに事務担当者の相互研鑽と連携を図るとともに、保健予防と在宅支援活動を積極的に推進し、地域医療を確保することを目的に開催した。 ○講 演「この 10 年で大きく見直された歯科疾患の重要性 ：歯周病や口腔と全身の健康」 講 師 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科健康推進歯学分野 教 授 相田 潤 氏 ○講 演「災害時の医療 地域、病院、行政との連携について －近年の DMAT の災害対応・能登半島地震対応の 経験から－」 講 師 独立行政法人国立病院機構 本部 DMAT 事務局次長 近藤 久禎 氏 ＜出席者：54 名＞

事業の名称	年月日	概 況
国保診療施設事務長・事務担当者会議	R5. 8. 18 (辰野町)	国保診療施設の経営・運営上の諸問題について協議・研修を行い、診療施設の健全運営に資するため開催した。 ○講 演 「人口減少・地域消滅時代の国保診療施設」 講 師 城西大学経営学部 教授 伊関 友伸 氏 ○討 議 「地域医療と自治体病院経営について」 (講師を交えて情報交換会) 座 長 町立辰野病院経営コーディネーター 今福 孝枝 氏 《出席者 32 名》
医療・福祉に必要な多職種連携研修会	R5. 11 【中止】	地域包括ケアシステムの推進に必要な多職種連携のための実践的なスキルとしてのチームビルディングを習得し、さらには多職種の理解を深める事で業界・職域を超えた連携協働をもって地域で活躍できる人材を育成するために開催を予定していたが、各種会議、研修会等が重なり、日程調整が難しいことから中止とした。

5 地区住民組織（保健補導員等）の育成強化

事業の名称	年月日	概 況
保健補導員等の組織状況調査	R5. 7	「自分たちの健康は自分たちでつくり守る」ための保健補導員等地区住民組織の活動状況・予算等の実態を調査した。 ・設置市町村数 63 市町村 ・保健補導員数 7,568 人
第 38 回市町村保健補導員会等正副会長研修会	R5. 7. 19 (塩尻市)	保健補導員会等正副会長の地域におけるリーダーとしての資質向上を図るために研修会を開催した。 ○講 演 「フレイル予防のための効果的な運動実践」 講 師 松本大学人間健康学部スポーツ健康学科 准教授 田邊 愛子 氏 ○講 演 「脳の健康を守る ～脳血管疾患の発症・重症化予防と最新治療について～」 講 師 地方独立行政法人長野市民病院 副院長兼脳卒中センター長 草野 義和 氏 《出席者 120 名》

事業の名称	年月日	概 況
代議員・支部事務 担当者合同会議 及び研修会		保健補導員会等連絡協議会事業の推進のため、代議員・支部事務 担当者合同会議を開催するとともに、併せて資質向上のための研修 会を開催した。
	R5.6.7 (松本市) (第1回)	○協議事項 1 令和5年度事業の具体的実施 2 支部事業交付金 ○研修会 講 話 「自分たちの健康は自分たちでつくり守りましょう」 講 師 長野県国民健康保険団体連合会保健事業主任専門員 田中 ゆう子 《出席者 24名》
	R6.3.7 (松本市) (第2回)	○協議事項 1 令和6年度事業の具体的実施 2 支部事業交付金 ○研修会 講 話 「睡眠の重要性 ～生活習慣病の視点から～」 講 師 大町市病院事業管理者兼市立大町総合病院院長 藤本 圭作 氏 《出席者 18名》
住民組織育成の ための保健補導 員担当者研修会	R5.8.25	市町村保健補導員等の活動を育成・支援する事務担当者が、各組 織活動の現状と課題を共有し、活動の活性化に資するために研修会 を開催した。 ○講 演・ディスカッション 「“攻める”住民組織育成 ーソーシャル・キャピタルと実装の理論を活かすー」 講 師 長野県立大学大学院 健康栄養科学研究科 准教授 今村 晴彦 氏 《参加者 25名》

事業の名称	年月日	概 況
第 49 回長野県保健補導員等研究大会	R5. 10. 11 (塩尻市)	県下の保健補導員等が、「自分たちの健康は自分たちでつくり守る」という趣旨を確認し合い、今後の活動に生かすことで、健康づくり事業の一層の推進に寄与することを目的として開催した。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、会場集合人数を制限し、当日の様子を撮影した映像を、後日 YouTube 配信及び DVD の配布をし、市町村での研修会等で視聴できるものとした。 ○講 演 「保健補導員活性化プロジェクトの取り組み」 講 師 長野県立大学大学院 健康栄養科学研究科 准教授 今村 晴彦 氏 ○特別講演 「血管を守る ～スマート外来からみえてきた 肥満・脂肪肝・糖尿病の現状と予防～」 講 師 佐久市立国保浅間総合病院 内科部長 西森 栄太 氏 外科部長 尾形 哲 氏 《参加者 160 名》
「長野県保健補導員会等連絡協議会」の育成	随 時	「長野県保健補導員会等連絡協議会」の支部活動の充実強化と育成のための助成金を交付した。 ・保健補導員等支部活動交付金 2, 000, 000 円 (長野県国民健康保険団体連合会) ・保健補導員会等連絡協議会交付金 1, 500, 000 円 (長野県国保地域医療推進協議会)
「保健補導員等活動のしおり」の作成・配布	R6. 3	保健補導員等の日常の活動における指針、保健、福祉に関する情報及び医療保険制度の概要等をまとめた冊子「保健補導員等活動のしおり」を作成・配布した。(国保連合会国庫補助対象事業)

6 会議・保健師活動等

事業の名称	年月日	概 況
保健師の設置	R5. 4～ R6. 3	保健事業活動の充実強化を図るため嘱託保健師を置き、保健師活動の検討と助言、保健師研修計画の企画・立案及び保健補導員等住民組織の育成強化対策を行った。 ○市町村保健師支援 ・ヘルスサポート事業及び一体的実施事業に係る訪問支援 (5 市町村) ・保健補導員等研修会等講師及び助言者としての派遣 (1 市町村、1 団体) (国保連合会国庫補助対象事業)

事業の名称	年月日	概 況
保健師設置状況等調査	R5. 7	保険者の多様な保健事業の充実促進を図るため、市町村における保健師の設置状況と業務内容を調査し、その結果を保険者ネットワークの共有書庫で提供した。(令和5年10月提供) ・保健師設置市町村（正規職員） 77市町村 ・保健師総数（正規職員） 904名
国保保健師会幹事会	R5. 5. 17 (松本市) R5. 9. 28 (Web 開催) R6. 1. 15 (Web 開催)	国保保健師会の運営及び長野県国保連合会、長野県国保地域医療推進協議会、保険者協議会等保健事業並びに長野県保健補導員会等連絡協議会事業について協議しているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、第2回・第3回はWEBで開催とした。 ○協議事項 ・令和5年度事業計画と具体的内容 ・令和5年度事業の具体的実施及び令和6年度事業 ・令和6年度事業計画及び具体的推進
在宅保健師等の組織活動の支援		長野県在宅看護職信濃の会の会員相互の連携と組織強化を図りつつ、会員各自が身に付けた知識と技術を生かし、市町村等における各種保健事業を積極的に支援するとともに、会員がさらに研鑽を深め、真に健康で生きがいのある専門職としての輪を広げるため研修会等を開催した。
	R5. 9. 6 (松本市) (第1回)	○講 演 「保健所の現場から新型コロナウイルス感染症との付き合い方を考える」 講 師 長野市保健所長 小林 良清 氏 ○活動報告 「児童虐待の現状と課題 在宅看護職に期待される事」 上伊那支部 山口 志ほ香 会員 「大北支部在宅看護職の会活動報告」 大北支部 瀧澤 洋子 会員 《会員 28名参加》
	R6. 3. 6 (長野市) (第2回)	○講 演 「健康体操～足(脚)・腰のために“ととのえる”体操～」 講 師 NP0法人いきいき・のびのび健康づくり協会 認定講師 林部 美代子 氏 ○講 演 「ビヨンド・コロナ ～COVID-19と地域の未来～」 講 師 諏訪中央病院 副院長兼医療安全管理部長 兼在宅・地域ケアセンター長 高木 宏明 氏 《会員 40名参加》

事業の名称	年月日	概 況
在宅保健師等を 活用した健康寿 命延伸のための 市町村支援事業	随 時	在宅保健師等を活用し、市町村が実施する健康寿命延伸のための 疾病予防、健康増進、介護予防等の事業の円滑な実施と充実強化を 支援することを目的として、市町村支援事業を実施した。 (国保連合会国庫補助対象事業) ・支援市町村 4 市町村 ・支援実施者数 延べ 32 名 ・支援実施回数 19 回
在宅保健師等を 活用した特定健 診受診勧奨事業	随 時	市町村が実施する特定健診の受診率向上を図るため、特定健診未 受診者等に対し、在宅看護職信濃の会の会員が希望市町村の実情を 考慮し、選定した市町村に赴き電話での受診勧奨等の支援を行った。 (国保連合会国庫補助対象事業) ・支援市町村 1 市 ・支援実施者数 延べ 21 名 ・支援実施回数 12 回
関係機関との連 絡協調	随 時	長野県国保直診医師会、長野県在宅看護職信濃の会、長野県保健 補導員会等連絡協議会等関係機関との連絡を密にして、地域医療の 推進に努めた。